

皆様、お元気でお過ごしでしょうか。「コロナ後の世界」はいったいどう変わってしまうのか。これは井上和幸さんの記事からの抜粋です。日本がいつ「アフター・コロナ」を迎える事ができるのか。「ウイズ・コロナ」として生きていかなければならないのか。未だ不透明と言わざるを得ません。未来から思考し行動へと落とし込む方法に「バックキャスト」があります。これは、望ましい未来を定義することから始まり、その後、その構想した未来を現在に結び付けるための方針や計画を逆方向にプランニングする計画方法です。1990年にウォータールー大学のジョン・B.ロビンソン教授によって概説されました。変化を生み出す際、現状からどんな改善が出来るかを考えるのを「フォアキャスト」、対して未来の姿から逆算して現在の施策を考える発想が「バックキャスト」です…。中村

～全国の建設業許可業者数が2年連続で増加!～

(河野)

☆全国の建設業許可業者数は2年連続増の472,473業者

☆平成28年度に新設された「解体工事業」の許可業者数は、対前年度比約30%増の55,842業者。

○国土交通省では、建設業に許可制度を採用した昭和47年度以来、毎年度(3月末時点)における全国の建設業許可業者数を調査し、許可業者数の動向を把握しています。

○今回の調査結果(令和元年度(令和2年3月末時点))の主なポイントは以下のとおりです。

*令和2年3月末現在の全国の建設業許可業者数は472,473業者で、前年度比4,162業者(0.9%)増で、2年連続の増加。平成27年3月末時点以来、5年振りに47万台となった。

*平成28年6月1日に新設された解体工事業の許可を受けた業者数は、55,842業者(全体の11.8%)で、前年度比12,656業者(29.3%)増。

※建設業許可に係る解体工事業新設についての事業者への経過措置が令和元年5月31日で終了。

なお、平成28年6月1日時点でとび・土工事業の要件を満たす技術者を解体工事業の技術者と見なす経過措置が令和3年3月31日で終了するため、経過措置に該当する技術者は経過措置期間終了までに講習会を受講することなどが必要。

業種別許可業者数

*許可を取得している業者が多い上位3業種は、「とび・土工事業」171,511業者(許可業者の36.3%)、「**建築工事業**」150,676業者(同31.9%)「**土木工事業**」130,854業者(同27.7%)。許可を取得している業者が少ない上位3業種は、「清掃施設工事業」432業者(同0.1%)、「さく井工事業」2,377業者(同0.5%)、「電気通信工事業」15,007業者(3.2%)。

*前年同月に比べて取得業者数が増加した許可業種は25業種。増加数の上位3業種は**解体工事業**12,656業者(29.3%)とび・土工事業2,820業者(1.7%)、**内装仕上工事業**2,250業者(2.9%)。

問い合わせ先

国土交通省 土地・建設産業局 建設業課 建設業適正取引推進指導室
TEL:03-5253-8111(代表) FAX:03-5253-1553

知っちょい得

遺留分の請求権に関しては消滅時効が2つ考えられます。まず遺留分侵害額請求権の行使の意思表示については、遺留分権利者が相続の開始及び遺留分を侵害する贈与又は遺贈があったことを知った時から1年間行使しないときは時効によって消滅するとされています。さらに相続の開始から10年を経過したときも同じです。遺留分が発生するのが親や配偶者に関する相続のケースなので、通常亡くなったことを知るのに亡くなった時から時間が余りかからないと思いますが、遺言による遺留分の侵害を知るまでに少し時間があるかもしれません。このため通常遺言による侵害を知ってから1年以内に意思表示を行うこととなります(亡くなってから10年という時効もありますので相続に関しては出来る限り早く調査して処理することが必要です)。実務上は意思表示を行ったことを証明するため配達証明付き内容証明郵便で送付することとなります(続く)。

弁護士 渋谷和洋

建設業Q&A

Q.「建設工事」に該当しないものはどんなものですか?

A. 保守点検、維持管理、除草、草刈、伐採、除雪、融雪剤散布、測量、墨出し、地質調査、樹木の剪定、庭木の管理、造林、採石、調査目的のボーリング、施肥等の造園管理業務、造船、機械器具製造・修理、機械の賃貸、宅地建物取引、建売住宅の販売、浄化槽清掃、ボイラー洗浄、側溝清掃、コンサルタント、設計、リース、資材の販売、機械・資材の運搬、保守・点検・管理業務等の委託業務、物品販売、清掃、人工出し、解体工事で生じた金属等の売却収入などです。(中村竜二)

6月カレー

6月は梅雨の季節です。梅雨の時期は湿度が高く、カビが発生しやすいことから「霪雨(ばいう)」が「梅雨」になったという説と、この時期には梅の実が熟する季節であるため「梅雨」と呼ばれるようになったという説があります。これからの季節進んで食べたいもの、それはカレーです!カレーに使われるスパイスには、それぞれ働き・効用があります。「食欲増進」「肝機能をよくする」「体力増強」「疲れた体を静かに休めてくれる」「消化を助ける」「体を温める」など、進んで食したいものですが、疲れているときは脂っこさゆえ、食後に胃がもたれることもあります。そんなときは、少し多めにラッキョを摂りましょう。ラッキョの香りに含まれる硫化アリルが、胃の働きを助けてくれます。また、甘酢漬けのラッキョはカレーの辛味を軽減し、食欲を増進させる作用もあります。(澁谷)